202２年4月第3週【4/１５発行】　　小学生教材 地球の日　　模範解答と指導の手引き

動画のQRコードがプリントの右上についています。

今は限定公開になっています。（4月２２日以降に全体的に公開します）

（１）Wordファイルの教材では、不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。

（２）「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。

（３）毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。

（４）全ての教材に、「この英文を暗唱しよう！」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス３～５文を選んでいます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道！」と教えていただいたことにより、8月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事・動画

<https://www.kids-world-travel-guide.com/earth-day.html>

<https://earthsky.org/earth/this-date-in-science-why-celebrate-earth-day-on-april-22/>

<https://www.bbc.com/news/science-environment-60984663>

<https://www.sciencefocus.com/planet-earth/13-things-you-can-do-on-earth-day-or-everyday-to-help-the-planet/>

<https://kids.britannica.com/kids/article/Earth-Day/390242>

<https://www.earthday.org/earth-day-2022/>

ニュースプリント0：低学年用のプリント

Q1　Earth Day Q2 April 22

Q3 小さい子供達も、自然環境や身の回りの持ち物を大事に使うことの大切さは、こちらが話せば通じます。

地球の日をきっかけに、自然環境のために何ができるか、いっしょに考えてみましょう。

★表の穴埋め・・・自分の家の近くの公園、育てている植物、エコバッグの絵を描ける子は描いてみて下さい。

★アルファベットを、たどたどしく、やっと読めるようになった小学１～３年生や、アルファベットを全く読めなくても、ニュースに少し興味があり、難しいものを読んで勉強したい、意欲のある子供達に用いると良いと思います。

アルファベットを全く読めていなくて、暗唱して英文を読んでいる子もいますが、先生のマネをして上手に発音ができただけで、ほめてあげてください。

絵本やカードと違った語彙が増えるように、英語を読んだり書いたりする練習にしていただければ幸いです。

模範解答

Q1　（回答例）環境を守る（ことを考える）ための日／地球を大切にする日　など

Q2　pollution, climate change

※climate changeはglobal warmingとほぼ同じ意味ですが、英語圏ではclimate changeの言い方の方を、頻繁に使っているように思います。

Q3　We can pick up trash.

Q4 Because green leaves produce oxygen and make the air clean.

Q5 reusable bottles

Q6 地球の日に自分に何ができるか、考えてみましょう。（宿題にしても可。クラスメートと話し合っても可）

※「地球の日」と関係ありませんが、trashという言葉を覚えるために、印象に残る動画があります



Toy Story 4 - Woody introduces Forky to the gang

“Toy Story 4”の映画で、フォーキーは自分をtrashと思い込み、他のおもちゃが

 “No, no, you are a toy!”と言っても信じません。すぐにゴミ箱に入ろうとします。

私の塾の生徒さんに聴いたところ、この映画でtrashを覚えた子が多いようです。

（※３年前に教材でこの映画を特集しました）

指導の手引

２ページは、自分の家の近くの公園、育てている植物、マイボトル、マイ箸、エコバッグについて質問に答え、絵をかけるようになっています。宿題にしても良いですし、その場でペアを組んでお友達と質問し合うのも良いと思います。